

# 緑

# の

# 募

# 金

# だより 2024

# 春

皆様から寄せられた大切な「緑の募金」を  
国内外での森づくり、人づくりに活用しています。



人々と森林をつなぎ、  
森林がもたらす豊かな暮らしを未来につないでいくために、  
緑の募金は、地域の人々の身近な緑化活動や  
次世代が参加する森林体験活動などの支援に、  
大切に活用されています。



親子参加での植樹(宮城県)

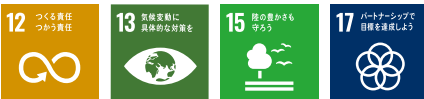


緑の募金

「緑の募金」の活動は、緑豊かで活力のある、  
誰もが安心して暮らせる未来をつくるために **SDGs** に貢献します!







ENEOSの緑化活動は、この項目を中心に実践されています。

# 企業とともに、森づくり・人づくり！

緑の募金では、活動に賛同いただいた企業と一緒に、企業の森づくりや地域に根ざした人づくり活動を行い、SDGs目標への貢献を進めています。

LAWSONの緑化活動は、この項目を中心に実践されています。



## ENEOS 企業の森づくりと次世代の森づくりを担う人材育成事業

「社会の発展と活力ある未来づくりへの貢献」を使命に

ENEOSは、「緑の募金」(国土緑化推進機構)等と協働し、全国6カ所にあるENEOSの森(合計面積:24.88ha、東京ドーム約5.3個分)で、従業員やその家族も参加しての森林保全活動を展開しています。

また、ENEOSカードの利用金額の一部を「緑の募金」に寄付し、次世代の森づくりを担う人材育成事業、植樹作業、熱帯林の再生および砂漠化防止等の「緑の募金」が実施するさまざまな緑化活動を支援しています



### ENEOSグループ全体で守り、育てる企業の森

「ENEOSの森」とネーミングした支援エリアが、宮城県、神奈川県、大阪府、岡山県、山口県、大分県の6カ所にあり、各地域で森林保全を専門に活躍するNPO等の団体を「ENEOSの森」での活動の先生とし、ENEOSグループ従業員やその家族などが、植樹、間伐、下草刈り等の森林保全を行っています。活動のなかでは、自然観察や鳥の巣箱かけ、森の恵みのささやかな収穫なども行い、参加者全員が自然に親しむことも実施しています。

### 持続可能な森づくりをめざした次世代の育成活動

一方で、「緑の募金」への寄付を通じて、高校生・大学生などの若者が行うフィールドでの森林保全活動や研修、森林保全に関する映像創作等の活動支援を行い、将来の森づくりのリーダー育成を目指しています。また、インフルエンサー・学生などの次世代を担う若者向けに、SDGs目標達成のためのプログラム開発等の支援も行っています。



### 企業コメント

#### 緑化活動を通じて行っていきたいこれからの目標

「次世代の森づくりを担う人材育成事業」では、人材不足となっている将来の森づくりを担う若手リーダー層の育成に取り組んでいます。

次世代に豊かな「みどり」を引き継いでいくために、持続可能な森づくりを目指して、今後も本事業を積極的に推進していきます。



## LAWSON マチの緑を増やし、健全な森林を育む「ローソン緑の募金」事業

お客様から寄せられた善意を未来につなげるために

ローソングループでは、すべての生き物にとってかけがえのない財産である森林を将来に残すため、店舗レジ横に設置した募金箱に寄せられるお客さまの善意を活用した「ローソン緑の募金」活動を1992年から「緑の募金」と一緒になって継続しています。

これまでに寄せられたお客様の善意とローソンからの本部寄付金を合わせると、46.6億円(2023年2月末時点)となり、全国の小・中学校・特別支援学校などでの緑化活動や森林整備活動に役立てられています。



### かけがえのない財産である森林を将来に残すために

「ローソン緑の募金」で、これまで支援した学校緑化活動と森林整備活動は、国内外6,498カ所、面積は約7,982haにおよび、植樹や間伐などの手入れをした森林の木の本数は約1,996万本を超えるまでになりました(2023年2月末時点)※。

こうした活動には、FC(フランチャイズ)加盟店オーナー、店長、クルー、本部従業員も参加し、地域の方々为一体となって守っていく緑化活動を目指し、実践しています。

※緑化面積・本数は、「ローソン緑の募金」総額及び「緑の募金」全体の活動実績から、一定の仮定のもとに試算したものです。

### 社会性やコミュニケーション力を育むことを目指す「活樹祭」

「ローソン緑の募金」では、ひとり親家庭のお子さんとお母さんを対象に、森林体験を通して自然への興味・関心を育みながら、社会性やコミュニケーション力を育てていただくことを目的とした「活樹祭」を実施しています。

木を伐る体験や森林探検、川遊び、木工体験などを親子で楽しみながら、初めて会う子どもやお母さん同士が触れ合う機会とともに自然の重要性を学んでいます。



### 企業コメント

#### 緑化活動を通じて行っていきたいこれからの目標

これまで継続的に、学校緑化活動や森林整備活動の支援など、様々な取り組みを行ってきました。

今後も、植樹や下草刈り・間伐などに自らも参加することで、より活動の意義を深く理解し、社内への啓発活動を進めながら未来の子どもたちのために、緑豊かなまちづくりとかけがえのない森林を守り育てる活動に大きく貢献していきたいと考えています。





# 「緑の募金」の活動は、SDGsへの貢献

にもつながります！  SDGsとは、2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です。

## 森と人を元気にする活動を応援！



森林の活力を支えるため、植樹や下刈り、間伐などを地域住民とボランティアの人々が一緒になって行っています。



斜面の小道づくり作業



多様な森林造成のための植栽



広葉樹の種子採取作業



傾斜地での間伐作業



安全な間伐作業のための講習



大学生による林業現場視察



刈払機取扱いの安全講習

2022年度の中央事業で支援した国内での活動は、212カ所です！



## 子どもたちを育む自然体験活動を応援！



体験を通じて「私たちの生活において、森林がいかに重要な役割を担っているのか」を知り学んでもらうことを目的に、森や里山での「体験学習」を行っています。



里山の保全作業体験



子どもたちでの間伐材の運び出し



皮むき間伐作業体験



里山での生物多様性の学習



自然体験教室(小屋づくり)



海岸林の植栽活動



海岸林の保育作業の指導と防災学習



持続可能な森づくりをめざし、だれでも参加できる安全で楽しい森づくりを実施するため、人材育成を行っています。

## 森づくりのリーダーを育てる活動を応援！



## 自然災害被災地の復旧や緑化を応援！



大きな被害を受けた被災地域で、防災林等の森林整備や居住地域周辺、学校周辺の緑化を行っています。



# 海外での森林保全活動を応援!

海外の森林荒廃が進む地域で、環境改善のための植樹活動や地域住民への普及啓発などを支援しています。

## タンザニア連合共和国

東アフリカ・タンザニアの世界遺産キリマンジャロ山の山麓で苗畑グループの立ち上げから苗畑開設を行い、周辺の村々との連携体制を築き、住民参加のもと、人々の生活を支える森づくりのための森林再生活動を支援しています。

## カンボジア王国

収奪的な森林開発により森林減少・劣化が進むカンボジアの東部に、人と自然が共生できる里山の再生を目的に、森林を管理する地域住民のグループや地方行政機関、小学校、寺院と連携して行っている植林活動や森林管理に関する知識・技術力の向上を図るための研修活動などを支援しています。



2022年度の中央事業で支援した海外での活動は30カ所です!



# 児童・生徒が集めて学校の緑化に役立てる「学校募金」



緑の募金は、さまざまな形で集められています。全国の「緑の募金」総額の半数以上が集まっている家庭募金をはじめ、会社やお店、団体などが、社会貢献活動として利益の一部や商品売り上げの一部を寄付する企業募金や街行く人々に寄付をお願いして集めている街頭募金、職場での封筒回収や募金箱設置などにより協力をお願いしている職場募金などです。そのなかに、学校募金という形があります。これは、小・中学校を中心に児童・生徒や家族に協力をお願いし、学校単位で組織される緑の少年団やPTA役員の働きかけで実施されています。そして、そこで集まった募金の一部を活用して、学校の緑化に役立てています。

## 「学校募金」の活用事例



緑の募金は、森林荒廃が進む海外での森林環境改善のための植樹活動や地域住民への環境教育を行うと共に、生活向上のための苗づくりなどを支援



緑の募金は、地域のシンボルである樹木や人々が集う森林の保全活動を支援



緑の募金は、子どもたちを育む自然体験活動を支援

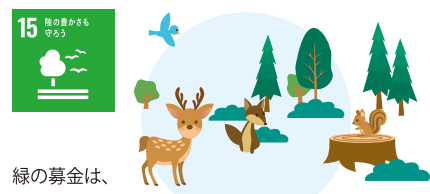


緑の募金は、学校募金・家庭募金・街頭募金・職場募金・企業募金などによって実施

**「緑の募金」の活動と関係が深いSDGs目標!**



緑の募金は、木材活用や森林保全活動での間伐材や伐採竹の再利用を支援



緑の募金は、生物多様性の保全につながる森づくりを支援



緑の募金は、持続可能な森づくりに必要な「森づくりリーダー」の人材育成活動を支援



緑の募金は、自然災害被災地域での森林整備や住居地域周辺、学校周辺の緑化活動を支援



緑の募金は、森林の活力を支えるための植樹活動や下刈り、間伐などの保全活動を支援



緑の募金は、水源地での植樹、保全活動を支援



## 顕彰制度のご紹介

多額のご寄附をいただいた際には、寄付協力者様に感謝状の贈呈がなされるよう、顕彰制度の基準額に応じて農林水産大臣又は林野庁長官へ、感謝状の贈呈を推薦させていただきます。



こくみん共済coop(全国労働者共済生活協同組合連合会) 農林水産大臣感謝状 贈呈(林野庁長官より)





# 「緑の募金」では、さまざまな参加方法を実施しています！

「緑の募金」は家庭募金、街頭募金、職場募金、企業募金、学校募金などを行っています。

※募金活動は、感染症対策を適切に実施しつつ行っています。

より一人でも多くの人に参加してもらえるように、日々の生活の中で参加、協力ができるさまざまな方法を実施しています。

## コンビニやスーパーのレジ横で！

レジの横に緑の募金へ協力をする募金箱が置かれています。



写真提供：株式会社ローソン 株式会社ファミリーマート

## 自動販売機で！



緑の募金寄付型自動販売機は、販売額の一定割合が募金にあてられます。

写真提供：ダイドードリンコ株式会社

## スマホの決済アプリで！



みずほ銀行や全国の地方銀行が提携する J-CoinPay、メルペイ残高を利用して寄付ができる「メルカリ寄付」からも募金が行えます。

## 寄付金付き商品で！



寄付金付き商品を購入すると、その販売価格の一部が募金にあてられます。食品、衣料品、家電製品、出版物、日用品など協賛商品は多岐にわたります。

写真提供：株式会社 神戸酒心館

## あなたの周りにある品物で！

あなたの周りにある物品を査定して、その査定額が募金になります。



提供：お宝エイド® 買取大吉

## チャリティーグッズで！



イベントでの「緑の募金」出展ブースなどで、一定額の募金をいただいた方に「緑の募金」オリジナル・グッズをプレゼントしています。

写真：日比谷公園「ラジオパーク 2023」

## カード類で！

クレジットカードの利用ポイント、クオ・カードの購入額の一部が募金となります。



写真提供：ENEOS 株式会社 株式会社クオカード

## 身近に常設された募金箱で！



様々な公共施設や協力いただいている会社の職場に「緑の募金」の募金箱が置かれています。

写真：上野動物園内に設置されている巨大「どんぐりくん募金箱」

ご協力  
ありがとうございます！

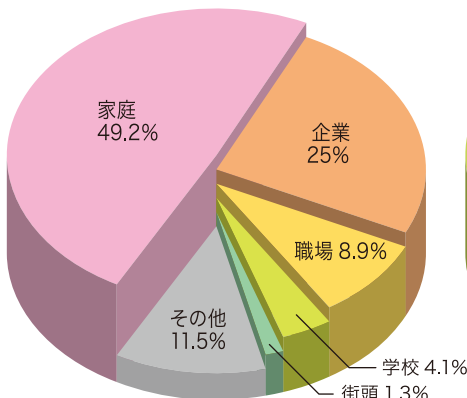


## 緑の募金 2023年

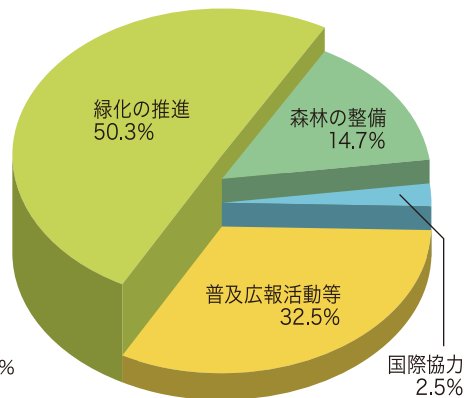
2023年に皆様から寄せられた「緑の募金」は、約20億円になりました。

緑の募金 は、中央募金と地方募金とで構成され、国内外の森づくり・人づくりに活用されています。

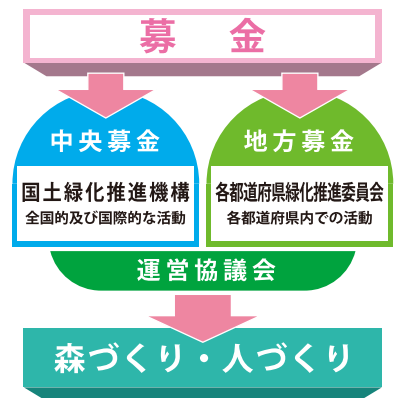
### ご協力いただいた分野



### 緑の募金の用途



### 募金のながれ



「緑の募金」にご協力をお願いします

春の新緑シーズン（1～5月）と秋の紅葉シーズン（9～10月）を中心に行われています。



緑の募金

公益社団法人  
**国土緑化推進機構**

National Land Afforestation Promotion Organization

0120-110-381

ホームページアドレス <https://www.green.or.jp/>  
電子メールアドレス [bokin@green.or.jp](mailto:bokin@green.or.jp)

詳しくは緑の募金ホームページをご覧ください。



〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-4 砂防会館別館 5 階